平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 高田 勝弘 平成 29 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 生産基盤の安定による農業振興

(予算費目名) 農業政策推進費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

10年後の目標

- 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
- ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
- 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 作業から経営に!変革を遂げる農林水産業

◇政策の概要

農林漁業の新たな価値の創出や付加価値の向上、国内外の販路開拓を推進することで、雇用の創出と所得の 向上による農林水産業の持続的発展を図る。

また、多面的機能を有する農業の基盤整備の推進を図るとともに、フルーツパークの管理運営を通じ、果樹農業振興と地域の発展を図る。

平成31年度から平成40年度を計画期間とする「はままつの新しい農業振興基本計画」の策定に向けた取り組み 行い、農業の持続発展に繋げる。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29
予算	182,213	305,814	254,902
決算	248,357	242,113	
人件費(A)	85,610	96,460	96,460
報酬(B)			
年間経費(予算又は決算+A+B)	333,967	338,573	351,362

◇政策の指標

<u> </u>										
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29				
未来を拓く農林漁業育成事業費補助金	件	200	目標	20	40	60				
申請件数(累計)	17	200	実績	17	39					
フルーツパーク入園者数	1	300,000	目標	300,000	300,000	300,000				
ブループハープ八国有数 			実績	356,372	338,097					
			目標							
			実績							

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

農林漁業の新たな価値の創出や付加価値の向上、国内外の販路開拓を推進することで、雇用の創出と所得の向上による農林水産業の持続的発展を図る。

また、多面的機能を有する農業の基盤整備の推進を図るとともに、フルーツパークの管理運営を通じ、果樹農業振興と地域の発展を図る。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

6次産業化・農商工連携事業を支援する「浜松市未来を拓く農林漁業育成事業費補助金」制度をさらに3年延長して事業者の支援を行い、本市の農林水産物の高付加価値化、ブランド化を推進することができた。今後も、制度を活用した取り組みに対するフォロー体制を整備し、農業の所得向上を図る。

また、フルーツパークにおいては、指定管理者制度による民間事業者のノウハウを最大限に活用し、果樹農業の振興を図ることができた。一方、施設の老朽化も進んでいることから、利用者が安全で安心して利用できる施設管理を図っていく。

(管理番号) 平成**29年度** 01 02 03 01 001711000

(担当課) 農業水産課 (責任者)

(作成日) 高田 勝弘 平成 29 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

	 ○政策実現のために実施する事業一覧 → 本 → 本 → 本 → 本 → 本 → 大 → 大 → 大 → 大 → 本 → 大 → 大									+ P.T.U.	
	事業名	合戦略	点戦略	要事業	完了	コスト (千円)	事業費(千円)	正規	再任用 (31h)	非常勤	報酬(千円)
1	(新規)農業振興基本計画推 進事業			0		4,150	4,150		, ,		
2	豊かな産地の育成事業	0	0	0		109,275	66,295	6.1		0.1	
3	次代につなぐ農業推進事業			0		42,981	31,081	1.7			
4	フルーツパーク管理運営事業					154,045	149,845	0.6			
5	農業政策運営経費					40,911	3,531	5.1		0.6	
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
	計 <u>工業年(子田) 工規2 000 事</u> 任						254,902			0.7	

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 01 001711000 01
 農業水産課
 高田 勝弘 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) (新規)農業振興基本計画推進事業

◇事業目的·事業対象

現行の浜松市農業振興基本計画の検証結果、国及び県の施策、先端農業の動向等を踏まえた新計画を策定 し、本市における今後の農業振興の方向性を明確にするため、はままつの新しい農業振興基本計画を策定す る。

◇事業の概要

- ・有識者等からの意見聴取及び情報収集
- 先端農業に関する有識者専門会議の開催(年2回)
- 調査及び現状分析
- アンケート調査及び現状分析など、計画策定のための基礎資料の作成
- ・庁内関係部局のワーキングによる協議
- 策定委員会に向けた庁内ワーキングの開催
- ・策定委員会における現計画の検証及び意見聴取 各種団体等の長を中心とする策定委員会の開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H29	H30	一般会計	自治事務(その他)		_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29
車業弗/工	m)	予算			4,150
事業費(千	(1)	決算			
		国・県支出			
		市債			
		その他			
		一般財源			4,150
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬	等) (千円)			
	人件費				
		正規			
人工		再任用(h31)			
人工		再任用(h26)			
		非常勤			

◇ 争	◇事業の指標(H3U:里点戦略最終年度、H3I:総合戦略最終年度、H3b:基本計画最終年度)									
主な	事業活動•事業成	某 指標(単位)		総合單	战略施策体系]	i点戦略項目No				
策定作業進捗率(%)					-					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値			25	100						
実績値										
主な	事業活動•事業成	某 指標(単位)	1	総合單	战略施策体系 重	i点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な	事業活動・事業成	某 指標(単位)		総合単	战略施策体系	i点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な	事業活動・事業成	某 指標(単位)		総合単	战略施策体系]	直点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										

	里番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日)		
平成 29年度 01 02 03 01	001711000	農業水産課	高田 勝弘	平成 29	年 7	月 1	日
◇平成28年度の事業詞	平価						
・平成28年度の事業の	概要						
事業の成果と課題 指標の達成度							
旧保の建队及							
・事業の見直し							
実施結果 大項目	小項目	1	事業費		人工		
八英日	7.47	/	于不具		人工		
4.65 - 1.7.11							
今後の方向性 大項目	小項目	,	事業費		人工		
八块日	小悦口	/	尹未其		^		_

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 01 001701000 02
 農業水産課
 高田 勝弘 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名)豊かな産地の育成事業

◇事業目的·事業対象

農商工連携・6次産業化推進事業により、農林漁業の新たな価値の創出や付加価値の向上、販路拡大を図るとともに、農業振興エリア整備事業により、農産物の付加価値向上やブランド化を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.20】

- 1 農商工連携・6次産業化推進事業
 - (1)「未来を拓く農林漁業育成事業費補助金」事業の実施
 - ①食と農林漁業の新たな事業創出・育成の助成及び支援業務委託 ②元気な農林水産業活動の助成
 - (2)海外等販路開拓支援事業
 - シンガポール等への輸出促進事業、三遠南信連携による販路開拓事業等
- 2 農業振興エリア整備事業
 - (1)生産力強化基盤整備事業
- ①認定農業者を対象とした基盤整備 ②一般農家等を主としたきめ細かな基盤整備 ③畑地かんがい施設の機能診断
 - (2)生産力推進調査事業
 - ①新規参入者や担い手への高生産性農地を再編整備するための調査

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H26	_	一般会計	自治事務(その他)		0	0	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市業弗/イ!	TI)	予算	9,160	73,319	66,295
事業費(千)	٦)	決算	54,580	69,239	
		国•県支出	30,289	3,669	5,472
		市債	1,800	2,700	2,700
		その他			
	一般財源	22,491	62,870	58,123	
		一般会計繰入金			
,	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費	(千円)	32,830	42,980	42,980
		正規	4.7	6.1	6.1
人工		再任用(h31)			
人工		再任用(h26)			
		非常勤	0.1	0.1	0.1

▽ サ 木 ひ 										
	業活動•事業成)	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
未来を拓く農林漁業育成事	業費補助金申	請件数(累計)		I	-1(1)ウ	20				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	20	40	60	80	100	200				
実績値	17	39								
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
農林水産物の海外販路開拓	農林水産物の海外販路開拓の商談会などにおける成約件数 I-1(2)ウ 20									
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	5	5	5	5	25(累計)					
実績値	7	10								
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
左击	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
年度	ПZ/	1120	1123	1150	1131	1150				
	П2/	1120	1123	1130	1131	1130				
	П27	1120	1123	1130	1131	1130				

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 01 001701000
 農業水産課
 高田 勝弘 平成 29 年 7 月 1 日

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.20】

- 1 農商工連携・6次産業化推進事業
- (1)「未来を拓く農林漁業育成事業費補助金」事業の実施
 - ①食と農林漁業の新たな事業創出・育成の助成及び支援業務委託 ②元気な農林水産業活動の助成
- (2)海外販路開拓支援事業
 - シンガポール等への輸出促進事業等
- 2 農業振興エリア整備事業
 - (1)生産力強化基盤整備事業
- ①認定農業者を対象とした基盤整備 ②一般農家等を主としたきめ細かな基盤整備 ③畑地かんがい施設の機能診断
 - (2)生産力推進調査事業
 - ①新規参入者や担い手への高生産性農地を再編整備するための調査
- ・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- 1 農商工連携・6次産業化推進事業
- (1)「未来を拓く農林漁業育成事業費補助金」事業の実施

平成28年度の取組み件数は、①食と農林漁業の新たな事業創出・育成(7件)、②元気な農林水産業活動(15件) 事業者への進捗管理に向け委託による事業支援も積極的に実施した。

(2)海外販路開拓支援事業

浜松市農林水産物・食品輸出促進委員会を中心に商談会や販売プロモーション事業を実施した。

- 2 農業振興エリア整備事業
- (1)生産力強化基盤整備事業
 - 一般農家に対する生産環境整備が完了した。

畑地かんがい施設の長寿命化対策に着手した。

(2)生産力推進調査事業

新規参入者や担い手への高生産性農地を再編整備するための適地における、基本設計が実施された。

事業の見直し

実施結果									
大項目	現状	小項目	-	1	事業費	現状	人工	現状	
1 農商工連携・6	次産業化推進	事業							
1 111 - 111				. 農商工連携のモデルと		業も出てきて	いる。海外	販路開拓事業	
は、事業を通じて、関係事業者との信頼関係の構築や意向のある事業者の把握などができた。									
2 農業振興エリ	ア整備事業								
計画的に、農業	生産力の強化	を図る							
今後の方向性	Ē								
大項目	現状	小項目	-	1	事業費	現状	人工	現状	
1 農商工連携・6	次産業化推進	事業			_				
補助制度は、事	業の構想段階	の支援の引	強化を継続する。海タ	朴販路開拓事業は産業 々	や観光などと	連携しながら	効果的な事	掌業展開を検討	
するとともに安定	的な輸出に向	けた支援策	を検討する。						
2 農業振興エリ	ア整備事業								
農業生産力の引	蛍化を図ると共	に、高生産	性農地の再編整備	適地において、実施の可	否について	倹討する。			

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 01 001701000 02
 農業水産課
 高田 勝弘 平成 29 年 7 月 1 日

補助シート (事業名)豊かな産地の育成事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

	上性衣(No∴里只製哈⋅			
No.	H27	H28	H29	H30
20	【農商工連携・6次産業 化推進事業】 1 未来を拓く農林漁業 育成事業費補助金の交 付	【農商工連携・6次産業 化推進事業】 1 未来を拓く農林漁業 育成事業費補助金の交 付	【農商工連携・6次産業 化推進事業】 1 未来を拓く農林漁業 育成事業費補助金の交 付	【農商工連携・6次産業 化推進事業】 1 未来を拓く農林漁業 育成事業費補助金の交 付
			2 フォローアップの実施 3 海外販路開拓支援事業	2 フォローアップの実施 3 海外販路開拓支援事業
	-		-	
	【農業振興エリア整備事業】 ・生産力強化基盤整備事業の実施・生産力推進調査事業の実施の実施	【農業振興エリア整備事業】 ・生産力強化基盤整備事業の実施・生産力推進調査事業の実施の実施	【農業振興エリア整備事業】 ・生産力強化基盤整備事業の実施・生産力推進調査事業の実施の実施	【農業振興エリア整備事業】 ・生産力強化基盤整備事業の実施

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 01 001701000 03
 農業水産課
 高田 勝弘 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 次代につなぐ農業推進事業

◇事業目的·事業対象

三方原用水二期地区整備事業や馬込川掃流用水調査事業等により、農業の基盤整備の推進を図る。また、西部農業共済組合支援事業や農業振興協議会等支援事業により、多様な主体による農業振興を図る。

◇事業の概要

1 三方原用水二期地区整備事業

国営三方原用水二期土地改良事業の平成36年度完了に向け、関係機関等との事業調整を実施し、事業の円滑な進捗を図る。

2 馬込川掃流用水調査事業

馬込川河口部の堆砂状況を調査することにより、馬込川掃流用水の水利権更新協議の円滑な実施を図る。

3 天竜川下流地区水利状況等調査事業

天竜川下流用水受益地に対し水利状況等の調査を行い、用水の効率的利用及び用水管理の適正化を図る。

4 ①西部農業共済組合支援事業(負担金)、②農業振興協議会支援事業

農業災害補償法に基づき、地域農業者の農業災害補償に関する保険事業等を実施する静岡県西部農業共済 組合に対し負担金を支出する。「浜松市農業振興協議会」のほか、「ふじのくに美しく品格のある邑連合」へ負担 金を支出することにより、多様な主体による本市農業施策の推進や農業振興を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29
車業弗/エ	m)	予算	17,508	23,076	31,081
事業費(千)	¬)	決算	16,471	20,983	
		国・県支出			
		市債			
		その他			
		一般財源	16,471	20,983	31,081
		一般会計繰入金			
,	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費		11,200	11,900	11,900
		正規	1.6	1.7	1.7
人工		再任用(h31)			
八工	再任用(h26)				
		非常勤			

大学							
土な事	·耒沽期 • 争耒队	,朱 指標(単位)		総合甲	以略 他 東 体 糸	重点戦略項目No	
					-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系	重点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系	重点戦略項目No	
	·	·					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							

亚弗尔萨	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成29年及	01 02 03 01 001701000	農業水産課	高田 勝弘	平成 29 年 7 月 1

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

1 三方原用水二期地区整備事業

国営三方原用水二期土地改良事業の平成36年度完了に向け、関係機関等との事業調整を実施し、事業の円滑な進捗を図る。

2 馬込川掃流用水調査事業

馬込川河口部の堆砂状況を調査することにより、馬込川掃流用水の水利権更新協議の円滑な実施を図る。

3 天竜川下流地区水利状況等調査事業

天竜川下流用水受益地に対し水利状況等の調査を行い、用水の効率的利用及び用水管理の適正化を図る。

4 西部農業共済組合支援事業(負担金)及び農業振興協議会支援事業

農業災害補償法に基づき、地域農業者の農業災害補償に関する保険事業等を実施する静岡県西部農業共済組合に対し負担金を支出する。「浜松市農業振興協議会」のほか、「ふじのくに美しく品格のある邑連合」へ負担金を支出することにより、多様な主体による本市農業施策の推進や農業振興を図る。

- 事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

1 三方原用水二期地区整備事業

国営三方原用水二期土地改良事業に着手し、耐震対策等が実施された。

2 馬込川掃流用水調査事業

馬込川河口部の堆砂状況の調査により、必要水量の詳細検討が実施された。

3 天竜川下流地区水利状況等調査事業

天竜川下流用水受益地のうち、南区および東区の一部おいて水利状況等の調査が実施された。

4 西部農業共済組合支援事業(負担金)及び農業振興協議会等支援事業

西部農業共済組合に対する支援を行い、農業災害共済事業の安定した運営を図らることができた。また、浜松市振興協議会においては、 市内の農業者の代表者や農業団体等との意見交換及び農業振興活動助成事業などを行い、本市の農業施策の推進を図ることができた。 また、ふじのくに美しい品格のある邑連合への負担では、農山漁村における地域資源の魅力向上に寄与することができた。

事業の見直し

実施結果										
大項目	現状	小項目	_	/	事業費	現状	人工	現状		
1 三方原用水二期地区整備事業 国営三方原用水二期土地改良事業に着手し、耐震対策等が実施された。 2 馬込川掃流用水調査事業及び天竜川下流地区水利状況等調査事業 馬込川河口部の堆砂状況の調査により、必要水量の詳細検討が行われた。また、天竜川下流用水受益地のうち、南区および東区の一部 おいて水利状況等の調査が実施された。										
今後の方向性										
大項目	現状	小項目	-	/	事業費	現状	人工	現状		
大頃目										

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 01 001711000 04
 農業水産課
 高田 勝弘 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) フルーツパーク管理運営事業

◇事業目的·事業対象

フルーツパークの施設を適切に管理・運営することで、果実をはじめとする地域の農産物に親しみ、理解を深めることができる場をつくるとともに、果樹農業及び地域の活性化を図る。

◇事業の概要

1 フルーツパーク管理運営事業

- (1)フルーツパークの魅力を活かし、来園者が安全で安心して楽しめるよう指定管理者による管理運営に対する指導を行う。
- (2)フルーツパーク内の市所有の果樹や展示温室等の適正な管理及び市の責務による施設等の維持管理を 図るため、委託及び修繕工事を実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市業弗/イ	m)	予算	151,859	206,657	149,845
事業費(千	-1)	決算	173,909	148,576	
		国•県支出			
		市債			
		その他		80	
		一般財源	173,909	148,496	149,845
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費	(千円)	4,200	4,200	4,200
		正規	0.6	0.6	0.6
人工		再任用(h31)			
人工		再任用(h26)			
		非常勤			

主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No										
	·耒沽期·争耒队	朱 指標(単位)		総合則	な略 施 策 体 糸 里	点				
フルーツパーク入園者数(人)					-					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	300,000	300,000	300,000	300,000		300,000				
実績値	356,372	338,097								
主な事業活動·事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No										
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
_			·			·				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										

	(管理番号))	(担当課)	(責任者)		(作成日)	
平成29年度 0	1 02 03 01 00171	1000	農業水産課	高田 勝弘	平成 2	29 年 7	月	1 日
◇平成28年度	の事業評価							
・平成28年度	の事業の概要							
(1)フルーツ/ る指導を行う。 (2)フルーツ/		の果樹や展示	が安全で安心してき					
事業の成果	と課題							
指標の達成度	<u></u>							
<u>計画通</u> 指定管理者から		主事業は計画	īどおり履行されて	おり、指定管理を	きのノウ,	ヽウを活かし	た運	営が
行われた。 また 8月には自	自主事業において	て入浴施設を新	行設させ、新たな魅	力の発信と顧客	を増やす	取り組みを	 看極的	内に
展開している。 さらに、東側果	樹園においては、	. 自主事業によ	:るイチゴ園を12月 」と「農」を楽しめる	から5月まで実施	し、露地	の果樹がな		
・事業の見直	 [L							
実施結果		_	,	-t- alle =th	TO 115			
大項目 指定管理者によ	現状 小項目 よる管理の運営場		/ □ 「後評価を行い公割	事業費 長するとともに、打	現状 旨定管理者	│ 人工 │ 者との連絡	現状 ・相談	
の強化を図り、	施設の管理に努	めた。						
今後の方向性								
大項目	現状 小項目		/	事業費	現状	人工	現状	:
指定管理者制度 	 そによる事後評価	を行い、利用者	ずのサービス向上と旅	西設の安全で安心	な管理運	運営に繋げる	0	

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 01 001711000 05
 農業水産課
 高田 勝弘 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 農業政策運営経費

◇事業目的・事業対象

産政策課	諸経費

◇事業の概要

農業協同組合法、水産業協同組合法及び森林組合法に基づく検査及び許認可事務を行う。また、森林組合及 び内水面漁協の常例検査を実施し、検査の報告徴収により、所管組合の業務及び財務状況を的確に把握し、業 務改善等の個別指導を行うことで、関係法令の遵守への取組みを図る。

また、農産物品評会等における市長表彰による作物の高品質化や技術向上への取組みに対する意識の高揚や、農林水産関係情報発信事業を積極的に行い、市内農林水産の消費拡大に努める。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
					_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市業弗/イ!	TI	予算	3,686	2,762	3,531
事業費(千	٦)	決算	3,397	3,315	
		国・県支出			
		市債			
		その他			
		一般財源	3,397	3,315	3,531
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等				
	人件費	(千円)	37,380	37,380	37,380
		正規	5.1	5.1	5.1
人工		再任用(h31)			
人工		再任用(h26)			
		非常勤	0.6	0.6	0.6

→ 子水砂川水(1:00:至						1 12/
主な	事業活動·事業成	某 指標(単位))	総合単	战略施策体系]	i点戦略項目No
					-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	事業活動·事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	事業活動·事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系]	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	事業活動·事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系]	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

平成29年度	(管理番号) 01 02 03 01 001711000	(担当課) 農業水産課	(責任者) 高田 勝弘	平成	•	作 年	•	1	日
△亚成28年1	帝の東挙訶価								

◇平成28年度の事業評価

•	平	成	28	年	度	の	事	業	の	概	要
---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---

農業協同組合法、水産業協同組合法及び森林組合法に基づく検査及び許認可事務を行う。また、森林組合及 び内水面漁協の常例検査を実施し、検査の報告徴収により、所管組合の業務及び財務状況を的確に把握し、業 務改善等の個別指導を行うことで、関係法令の遵守への取組みを図る。

また、農産物品評会等における市長表彰による作物の高品質化や技術向上への取組みに対する意識の高揚 や、農林水産関係情報発信事業を積極的に行い、市内農林水産の消費拡大に努める。

- 事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

農業協同組合法、森林組合法及び水産業協同組合法の規定に基づき、農業協同組合、森林組合及び水産業 協同組合の業務及び会計処理の状況を合法性、合目的性及び合理性の観点から検証し、経営状況等を的確に 把握することで、組合に対する個別指導を適正に実施した。

農林水産業の情報発信については、農林水産関係各課の職員で構成する情報発信調整会議による情報収集 を行い、農林水産ノートの発行、ホームページ及びフェイスブック等による情報発信を積極的に実施した。

・事業の見直し

実施結果				
大項目 現状 小項	[目 - /	事業費	現状 人工	現状
農業協同組合法、水産業協同	組合法及び森林組合法に	基づく検査は、検査対象	象団体の経営の健	全性や業務経
営の適正性の確保が重要であ	ることから、指導部局と検	資部局との連携を密に	した実施体制の推	進を図った。
A // a + +				
今後の方向性				
大項目 現状 小項	[目 - /	事業費	現状 人工	現状
農業協同組合法、水産業協「	司組合法及び森林組合法	に基づく検査等の事務は	、静岡県からの移譲	事務であり継
続して行う必要がある。また、情報	報発信事業の推進を図り、	市民及び農業者に対し、	農林水産業の魅力	りや市の施策を
周知する。				

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 02 001715000
 農業振興課
 名倉 勝
 平成 29 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 生産基盤の安定による農業振興

(予算費目名) 畜産振興推進費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

10年後の目標

- 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
- 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
- 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 作業から経営に!変革を遂げる農林水産業

◇政策の概要

畜産物の品質や生産性の向上のため、近代化、効率化を推進する。また、家畜衛生の向上を図り、周辺環境に配慮した畜産経営ができるよう環境対策に必要な設備・機械等の整備や衛生対策を推進する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29
予算	6,608	123,516	6,624
決算	6,252	7,966	
人件費(A)	17,540	19,600	22,400
報酬(B)			
年間経費(予算又は決算+A+B)	23,792	27,566	29,024

◇政策の指標

<u> </u>						
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
特定家畜伝染病発生防止(発生件数)	件	Λ	目標	0	0	0
特定多亩亿未构光工则亚(光工件数)	117	U	実績	0	0	
1戸あたりの牛・豚平均飼養頭数(頭)	頭	462	目標	343	356	369
1月のたりの十・勝十均即食頭数(頭)	珙	402	実績	304	324	
1戸あたりの採卵鶏・ブロイラー平均飼養羽	千羽	53	目標	36	37	38
数(千羽)	T 11	55	実績	35	38	

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

畜産物の品質や生産性の向上のため、近代化、効率化を推進する。また、家畜衛生の向上を図り、周辺環境に配慮した畜産経営ができるよう環境対策に必要な設備・機械等の整備や衛生対策を推進する。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

畜産農家戸数は減少しているものの、畜産業振興事業等を通じて飼養頭数の維持ができている。 家畜衛生の向上により、鳥インフルエンザ等の法定家畜伝染病の発生がみられなかった。

(担当課) 農業振興課 (責任者)

(作成日) 名倉 勝 平成 29 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

く以	策実現のために実施する事				<u></u>	コスト	事業費		人	I		報酬
	事業名	台戦略	点戦略	安事業	完了	(千円)	(千円)	正規		再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	畜産経営環境改善支援事業					13,040	4,640	1.2				
2	畜産振興事業					13,015	1,815	1.6				
3	畜産振興運営経費(一般諸経 費のみ)					2,969	169	0.4				
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計					29,024	6,624	3.2				

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 02 001715000 01
 農業振興課
 名倉 勝
 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 畜産経営環境改善支援事業

◇事業目的·事業対象

家畜伝染病の発生及びまん延防止を推進することで、家畜衛生の向上及び健全かつ安定的な畜産経営を図る。 また、畜産経営に起因する悪臭や衛生害虫の発生を防止することで、家畜飼養環境を改善するとともに地域環 境の保全を図り、併せて地域住民との調和を図る。

◇事業の概要

①畜産環境・衛生対策支援事業

•畜産経営悪臭防止対策

家畜排せつ物の処理施設・機械の整備に要する経費の一部を補助する。また、ハエ等の畜産衛生害虫の防除 用資材を無償配付する。

•死亡獣畜処理対策

死亡獣畜の適正処理は家畜伝染病のまん延防止の重要な要因であるため、畜産農家にとって経済的な負担の 大きい死亡獣畜の収集運搬処理に要する経費の一部を補助し、適正処理を推進する。

家畜防疫対策

家畜防疫の円滑な推進を図るため、各種研修会等に参加し、情報の収集、伝達、啓発を行う。

・消費・安全対策事業

伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止のため、地域における車両消毒施設整備等に係る費用を補助する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
平成18年度	_	一般会計	自治事務	浜松市畜産衛生事業費補助 全	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市安弗/イ	ПΛ	予算	4,740	7,210	4,640
事業費(千月	٦)	決算	4,495	6,234	
		国•県支出		2,445	
	市債				
		その他			
	一般財源		4,495	3,789	4,640
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費 (6,320	7,700	8,400
		正規	0.8	1.1	1.2
人工		再任用(h31)	0.2		
人工		再任用(h26)			
		非常勤			

マチネの旧様(150: 至が	業活動・事業成										
_		未 拍惊(甲位)		総古里	以哈加東14千里	点戦略項目No					
特定家畜伝染病発生防止(発生件数)				-	-					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値	0	0	0	0	0	0					
実績値	0	0									
主な事	主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No										
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
		·		·							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											

亚弗尔萨	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成29年度	01 02 03 02 001715000	農業振興課	名倉 勝	平成 29 年 7 月 1 日

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

- ①畜産環境・衛生対策支援事業
- •畜産経営悪臭防止対策

家畜排せつ物の処理施設・機械の整備に要する経費の一部を補助する。また、ハエ等の畜産衛生害虫の防除 用資材を無償配付する。

•死亡獣畜処理対策

死亡獣畜の適正処理は家畜伝染病のまん延防止の重要な要因であるため、畜産農家にとって経済的な負担の 大きい死亡獣畜の収集運搬処理に要する経費の一部を補助し、適正処理を推進する。

·家畜防疫対策

家畜防疫の円滑な推進を図るため、各種研修会等に参加し、情報の収集、伝達、啓発を行う。

•消費•安全対策事業

伝染性疾病・病害虫の発生予防・まん延防止のため、地域における車両消毒施設整備等に係る費用を補助する。

- 事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

畜産経営に起因する悪臭苦情はあるものの、環境部局や関係機関と連携し、解決に向け畜産農家とともに改善を重ねていっている。また、死亡獣畜の不適切処理が原因とみられる家畜伝染病のまん延や放置死体が他動物のエサとなるなどの公衆衛生の低下に関連した事例が近年発生していないため、一定の成果が認められる。 消費・安全対策事業の実施により、大型車両も含めた畜産関係車両の消毒を徹底し、地域内へのまん延リスクを低下させることができた。

・事業の見直し

<u>・ 尹未の兄</u>	旦し									
実施結果										
大項目	改善	小項目	国•県補助金	/	-	事業費	拡大	人工	現状	
			、地域における耳							
			こにも関わらずけ	5内発生	が抑えられて	ていること	から、家畜	防疫対策	€と合わせ、	
当事業による	家畜防疫が	徹底され	ている。							
今後の方向性	<u> </u>									
フタッカリュ		_						-		1
大項目	改善	小項目	収集•分析	1	-	事業費	現状	人工	現状	
近隣諸国では	未だ鳥インフ	ルエンザや	ロ蹄疫が猛威を	を振るって	こいることから汎	由断はでき	ない状況で	 ある。今1	後も継続した	Ė
家畜防疫の徹	底を周知し	ていく。								
また、環境対策	をは解決には	は時間がか	かるものの、全国	の優良	事例など積極	的に情報	収集に努め)最新技術	析導入を推 め	焦
していく。										
していく。										

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 02 001715000 02
 農業振興課
 名倉 勝
 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 畜産振興事業

◇事業目的·事業対象

生産性の向上あるいは畜産物の品質向上のため、家畜の改良増殖や飼養技術の向上を推進し、畜産業の近代化、大規模化を推進する。

◇事業の概要

①畜産振興支援事業

畜産振興協議会等に対する支援(負担金)

畜産振興に係る協議会が実施する各種事業を支援する。

家畜飼養技術改善指導

乳牛の導入事業及び凍結精液を使用した乳牛の繁殖事業に要する経費の一部を補助する。また、各種研修会、 視察等に参加し、そこで得た有益情報を市内畜産農家へ提供し共有化を図る。

・畜産共進会出品の奨励

家畜の改良増殖、飼養管理技術の向上及び消費者への啓発を目的としている静岡県畜産共進会への出品を支援する。

·畜産·酪農収益力強化整備等特別対策事業

畜産クラスター計画に位置づけられた中心的な経営体に対し、飼養規模の拡大や飼養管理の改善を図るために整備する家畜飼養管理施設等や貸し付ける家畜の導入に係る経費を支援する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
平成18年度	_	一般会計	自治事務	浜松市畜産振興事業費補助 金	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市安弗/イ[ПΛ	予算	1,662	116,132	1,815
事業費(千円)		決算	1,618	1,602	
		国·県支出			
		市債			
		その他			
		一般財源	1,618	1,602	1,815
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費	(千円)	7,720	9,100	11,200
		正規	1.0	1.3	1.6
人工		再任用(h31)	0.2		
人工		再任用(h26)			
		非常勤			

▼											
	業活動•事業成	果指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
1戸あたりの牛・豚平均飼養頭	頁数(頭)				-	-					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値	343	356	369	382	382	462					
実績値	304	324									
主な事	主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No										
1戸あたりの採卵鶏・ブロイラー	1戸あたりの採卵鶏・ブロイラー平均飼養羽数(千羽)										
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値	36	37.0	38.0	39	41.0	53					
実績値	35	38									
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	l .	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
	·	·									
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											

平成29年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日)					
	01 02 03 02 001715000	農業振興課	名倉 勝	平成	29	年	7	月	1	日

◇平成28年度の事業評価

•	平	成	28	年	度	の	事	業	の	概	要
---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---

①畜産振興支援事業

・畜産振興協議会等に対する支援(負担金)

畜産振興に係る協議会が実施する各種事業を支援する。

•家畜飼養技術改善指導

乳牛の導入事業及び凍結精液を使用した乳牛の繁殖事業に要する経費の一部を補助する。また、各種研修会、 視察等に参加し、そこで得た有益情報を市内畜産農家へ提供し共有化を図る。

・畜産共進会出品の奨励

家畜の改良増殖、飼養管理技術の向上及び消費者への啓発を目的としている静岡県畜産共進会への出品を支 援する。

•畜産•酪農収益力強化整備等特別対策事業

畜産クラスター計画に位置づけられた中心的な経営体に対し、飼養規模の拡大や飼養管理の改善を図るために 整備する家畜飼養管理施設等や貸し付ける家畜の導入に係る経費を支援する。

車業の出用し押頭

<u>• 尹</u>	未の以来	と味む	į.								
指標(の達成度										
	遅れている	<u> </u>									
飼料	代高騰など	経費の	急増を急	余儀なくされ	ι、畜産農業	家の負担は	年々増加	している。ま	た、後継	者不足なと	で畜産
農家	戸数が減少	してい	るなかて	、飼養頭数	女はある程.	度維持され	ていること	から、事業	効果が認	められる。	
1											

<u>・事業の見直し</u>	
実施結果	
大項目 改善 小項目 国・県補助金 / -	事業費 拡大 人工 現状
事業実施により飼養頭数が維持できている。	
また、補正対応により畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(国)	庫)を推進した。
今後の方向性	
大項目 現状 小項目 - / -	事業費 縮小 人工 現状
畜産農家戸数が減少している中、畜産物の供給を維持するためには引き続	続き事業実施が必要である。
また、素牛価格が高騰しているため、肥育肉用牛の素牛導入や繁殖事業の	の導入支援も検討していく。

亚母的在唐	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成29平及	01 02 03 02 001715000 03	農業振興課	名食 睠	平成 20 年 7 日 1 日

	シート		美名)	首座振興運	宮和	圣 費(-	一般諸	経費	のみ)		
◇事業目	的・事業対	対象									
◇事業の	概要										
△ 恵業の	.₩. FF										
◇事業の		스킨토스	-	· 水豆 八		+ 	** ^ **		総合	重点	主要
開始年度	終了予定	会計区分	- 1	務区分		仗拠	法令等		戦略	戦略	事業
									_	_	_
◇事業の	コスト						27		H28		29
事	業費(千円)) —		予算 決算		20 13			174 129	16	59
				国·県支出		1.	, ,		123		
				<u>市債</u> その他					8		
					13	39		121	16	59	
	人	件費(報酬等		般会計繰入金)							
		人件費 (-	千円)			3,5			,800	2,8	
			正規再任用(0.5		0.4	0.	.4	
人二			再任用((h26)							
へ 声楽の	+6+番 / 山つの	7. 壬 上 肸 呕	非常	<u>勤</u> 度、H31:総合	<u>~ ₩</u> ₽ ₪	2 里 级 左	· 由 U2	C. 甘 →	ᅡᆋᇒᄅᄵ	/	
▽争未の	招信(口)(及、□31: 総方 :果 指標(単位)		6取於4	- 及、□ ⊃		Nal 画 取 科 略施策体系		各項目No
	ter etc		107	1120		120			-		-
	年度 目標値		H27	H28		H29	H30)	H31		H36
	実績値										
		主な事業活動	⋼⋼⋾業成	果 指標(単位))			総合戦	略施策体系	重点戦略	各項目No
	年度		H27	H28		H29	H30)	H31		H36
	目標値					1129					
	実績値	<u> </u>	h. 車 柴 d	果 指標(単位)	\			《公公》	吸齿生体区	一	タモロロ
		土は事未泊里	》 "	未 拍惊(单位))			総合製	略施策体系	里只製品	各項目No
	年度		H27	H28		H29	H30)	H31		H36
	目標値										
	実績値	主な事業活動	் 事業成	: :果 指標(単位))			総合戦	略施策体系	重点 難服	各項日Nc
		エッテネルコ	AM					-PU LI TX	一日のこれですが	<u>土 灬 ***</u>	H-34 11 14C

年度

目標値 実績値 H27

H28

H29

H30

H31

H36

平成29年度 (管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
01 02 03 02 001715000	農業振興課	名倉 勝	平成 29 年 7 月 1 日
◇平成28年度の事業評価			
- 平成28年度の事業の概要			
・事業の成果と課題			
指標の達成度			
・ <u>事業の見直し</u> 実施結果			
大項目 小項目	1	事業費	人工
今後の方向性 大項目 小項目		事業費	AI

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 生産基盤の安定による農業振興

(予算費目名) 農業農村振興推進費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

10年後の目標

- 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
- ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
- 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 作業から経営に!変革を遂げる農林水産業

◇政策の概要

浜松市民に対し、安全で安心な農産物を安定提供するために、必要不可欠な農業生産基盤の整備を推進し、 良好な維持管理を継続的に実施する。

併せて、土地改良施設や農地の有する多面的機能を維持・発揮させるため、都市住民など地域外住民との交流を通じた活動への参加促進等を図り、新たな農村像について積極的に情報を発信する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29
予算	1,886,413	1,873,295	1,995,752
決算	1,834,012	1,814,450	
人件費(A)	128,100	129,100	133,100
報酬(B)	6,579	6,638	6,638
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,968,691	1,950,188	2,135,490

◇政策の指標

マ 以来の品が									
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29			
農地・水保全(多面的機能)管理支払交	bo	5,500	目標	4,560	4,700	4800			
付金 取組全体面積(ha)	ha	5,500	実績	4,270	4,366				
農業基盤整備国庫補助事業による農道		2,060	目標	290	850				
整備延長(m)	m	2,000	実績	180	530				
農業基盤整備国庫補助事業による用排		1 260	目標	570	980	1,440			
水路整備延長(m)	m	1,260	実績	530	970				

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

浜松市民に対し、安全で安心な農産物を安定提供するために、必要不可欠な農業生産基盤の整備を推進し、 良好な維持管理を継続的に実施する。

併せて、土地改良施設や農地の有する多面的機能を維持・発揮させるため、都市住民など地域外住民との交流を通じた活動への参加促進等を図り、新たな農村像について積極的に情報を発信する。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 遅れている

多面的機能支払交付金においては、H28年度に新規4地区の拡大を計画したが地元調整の結果、1地区にとどまった。

農業基盤整備国庫補助事業においては、H28目標の整備を完了したく国へ予算要望を行ったが、予算割当が要望額の9割程度であったことから、目標に達することができなかった。

(担当課) 農地整備課 (責任者)

(作成日)

内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

	策実現のために実施する事	総			÷	ュスト	事業費	人工				幸及酉州
	事業名	合戦略	点戦略	主要事業	元了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	天竜川下流用水協議会等支 援事業					5,835	4,435	0.2	, ,			
2	国•県施行事業	0		0		76,737	72,537	0.6				
3	農業農村整備支援事業	0		0		278,807	244,667	4.3	0.5		0.8	
4	農業農村整備償還助成事業					781,277	779,877	0.2				
5	かんがい排水整備事業	0		0		142,481	131,421	1.3			0.7	
6	農道整備事業	0		0		111,101	104,381	0.8			0.4	
7	農業農村施設維持管理事業					248,397	185,919	5.8	2.5	1.0	1.3	6,638
8	農業基盤整備国庫補助事業					23,160	21,060	0.3				
9	基幹水利施設維持管理事業					458,320	447,820	1.5				
10	ふるさと・水と土基金積立金					360	80				0.1	
11	春野地域自治区水窪ダム取 水工事補償基金積立金					281	1				0.1	
12	農業農村振興運営経費(一 般諸経費のみ)					8,734	3,554	0.5			0.6	
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計					2,135,490	1,995,752	15.5	3.0	1.0	4.0	6,638.0

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 01
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 天竜川下流用水協議会等支援事業

◇事業目的·事業対象

農業総合整備事業の円滑な推進と技術向上を目的に、各土地改良事業関係団体に対し負担金を納入する。

◇事業の概要

生産性の高い農業の育成と活力ある農村社会の創設を目的とする静岡県土地改良事業団体連合会等の各土地改良事業関係団体に対し、規約等に定められた浜松市分の負担金を納入する。

- •天竜川下流用水協議会負担金
- •静岡県土地改良事業団体連合会負担金
- •西遠土地改良事業推進協議会負担金
- 浜松市農業農村整備事業連絡協議会負担金

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
昭和34年度	_	一般会計	自治事務	各協議会規約	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
車業弗/工[m)	予算	3,902	3,891	4,435
事業費(千F	¬)	決算	3,837	3,890	
		国•県支出			
		市債			
		その他			
		一般財源	3,837	3,890	4,435
		一般会計繰入金			
,	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費((千円)	2,100	2,100	1,400
		正規	0.3	0.3	0.2
人工		再任用(h31)			
人工		再任用(h26)			
		非常勤			

	▼								
	な事業活動・事業成				战略施策体系 重	点戦略項目No			
事業目的に沿った事業	が実施され、浜松ア	市の事業運営(こ役立ったか(%)	-	_			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
目標値	100	100	100						
実績値	100	100							
主	な事業活動・事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
目標値									
実績値									
主	な事業活動・事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
目標値									
実績値									
主	な事業活動・事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
□ 1≖ / +									
目標値									

	(答理采	旦)	(担当課)	(責任者)		(N= cli	: 🗆 \	
平成29年度	, (管理番 01 02 03 03 001				亚战 3	(作成 29 年		1 🖂
◆平成28年 ・平成28年 生産性の高し 地改良事業 ・天岡県土地・ ・西遠土地改	で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	要 舌力ある農村社 規約等に定め ³ ³ ³ ³ ³ ³ ³ ³ ³	農地整備課会の創設を目的とする。 おた浜松市分の負金		文良事業[29 年 団体連合		
事業の成								
当市分の負担	<u>通り</u> 改良事業団体連 旦金を納入した。 会に参加すること		・流用水協議会等の 業に関する技術習得					
・事業の見	直.							
実施結果 大項目	現状小	項目 - の見直し等改善	/ - がなされており、現在	事業費	現状 !当たらな!	人工 い。	現丬	犬
	リ 現状 小の負担金は、参加		/ - が必要で、市で一方 D総会・役員会等で		現状 ·見直すこ	人工 とはでき	現 ない。	犬

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 02
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名)国・県施行事業

◇事業目的・事業対象

市の要望等により国や県が実施する事業に対して、市が負担金を支出し農業の生産性向上と経営基盤の安定 を図る。

◇事業の概要

①県単独農業農村整備調査事業(負担金)

農業農村整備事業の計画樹立のため、静岡県が行う調査、測量、設計及び試験等に対し負担金を支出するもの。

〔負担割合:県50% 市50%〕

②県営土地改良事業(負担金)

農業・農村の活性化や農業生産性の向上等を図るため、国・県の財源を活用し、条件不利地域の農業・農村の活性化、幹線用水路などの基幹的農業水利施設の長寿命化、土地改良施設の防災・減災対策等の県営による農業農村整備事業に対し負担金を支出するもの。

[負担割合 工事費 国:50~55% 県:25~40% 市:5~25%]

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
昭和42年度	_	一般会計	自治事務	整備事業に関する協定書	0	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29
車業弗/エ	m)	予算	79,106	147,312	72,537
事業費(千	¬)	決算	68,409	147,312	
		国•県支出			
		市債			
		その他			
		一般財源	68,409	147,312	72,537
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費(千円)	8,400	8,400	4,200
		正規	1.2	1.2	0.6
人工		再任用(h31)			
八工		再任用(h26)			
		非常勤			

◇争耒の指標(F30:里	◇事業の指標(F30:里点製哈取終年度、F31:総合製哈取終年度、F30:基本計画取終年度)									
主な	事業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	直点戦略項目No				
国・県施行各事業の毎年原	度達成率(%)				_					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	100	100	100			100				
	100	100								
主な	事業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	直点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
										
主な	事業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
										
主な	事業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										

平成29年度 01 02	(管理番号) 03 03 001720000	(担当課) 農地整備課	(責任者) 内山 雅昭	(平成 29	(作成日) 年 7 月	1 日
◇平成28年度の						
•平成28年度の事						
	整備調査事業(負担金) の計画樹立のため、静原		、設計及び試験等	等に対し負担	旦金を支出す	- るも
〔負担割合:県50% ※平成28年度は実	•					
活性化、幹線用水路農業農村整備事業	業(負担金) どや農業生産性の向上等 各などの基幹的農業水利 に対し負担金を支出する 国:50~55% 県:25~	対施設の長寿命化、土 るもの。				
- 事業の成果と認	果題					
指標の達成度 <u>進んでいる</u>						
市の事業要望を受け	── け、県営土地改良事業に ぼ等が実施され、農業基盤		基幹的農業水利	施設の長寿命	命化、土地改	 良施
	. 中// 大心C10、反木坐。	型の1年16万円・271 MC。				
・事業の見直し						
実施結果	사 프 ㅁ	,	市 ** #	TFJL	. .	Ŀ
大項目 現 市負担金の平準化の	状 / 小項目 / - Dため、緊急性及び必要		事業費 高い事業について	2017	人工 │ 現1]•県へ要望し	
వ .						
今後の方向性						
大項目 現 市負担額の平準化を	状 小項目 - を考慮しつつ、事業実施し	/	事業費	現状	人工 現物	犬

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 03
 農地整備課
 内山 雅昭
 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 農業農村整備支援事業

◇事業目的・事業対象

各土地改良事業の関係団体を育成支援するため、事業団体の管理運営経費・事業費に対して助成を行う。

◇事業の概要

①土地改良区施設整備助成事業(補助金)

土地改良事業および土地改良施設の維持管理をする土地改良区等に対して、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、また農産物等の浸水被害の防止を図るための補助金

②多面的機能支払交付金事業

農業・農村の多面的機能を維持・発揮するため、農業者と非農業者で設立された組織が取り組む質の高い農業 用施設や農村環境の保全管理活動に対し支援を行うもの。[事業負担割合 国:50% 県:25% 市:25%]

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
昭和45年度	_	一般会計	自治事務	農業の有する多面的機能の 発揮の促進に関する法律	0	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29
車業弗/エ	m)	予算	203,857	213,210	244,667
事業費(千月	7)	決算	203,753	210,326	
		国•県支出	150,036	156,312	182,003
		市債			
		その他			
		一般財源	53,717	54,014	62,664
		一般会計繰入金			
,	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費 (千円)	34,360	34,360	34,140
		正規	4.2	4.2	4.3
人工		再任用(h31)	0.8	0.8	0.5
人工		再任用(h26)	0.8	0.8	
		非常勤			0.8

◇事業の指標(□30:里 /	ン事業の指標(N30:里点戦略取終年度、N31:総合戦略取終年度、N30:基本計画取終年度)									
主な	事業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	i点戦略項目No				
農地・水保全管理(多面的	機能)支払交付	金 取組全体	面積(ha)		-					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	4,560	4,700	4,800			5,500				
実績値	4,270	4,366								
主なる	事業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主なる	事業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な	事業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										

◇平成28年度の事業評価
・平成28年度の事業の概要
①土地改良区施設整備助成事業(補助金) 土地改良事業および土地改良施設の維持管理をする土地改良区等に対して、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、また農産物等の浸水被害の防止を図るための補助金
②農地・水保全管理(多面的機能)支払交付金事業 農業・農村の多面的機能を維持・発揮するため、農業者と非農業者で設立された組織が取り組む質の高い農業 用施設や農村環境の保全管理活動に対し支援を行うもの。[事業負担割合 国:50% 県:25% 市:25%]
_・事業の成果と課題
指標の達成度
<u>遅れている</u> ①各土地改良事業団体を育成支援するために管理運営等に要する経費に対しての助成を行ったことにより、土
一世の民事業の円滑な推進が図られた。
②当初4地区の新規取り組みを予定していたが、地元調整の結果、実施の見送り等により1地区となった。 事業実施地域では、地域の市民協働による農地や農業施設の保全管理活動が実施された。
・事業の見直し
実施結果
大項目 改善 小項目 その他 / - 事業費 拡大 人工 現状 現状
国の制度改正により、交付金手続きが市の業務に移行し負担が増加したが、推進交付金の活用により臨時職員を任用し、人工を現状に抑えた。
「一つ、人工で多り人に」中人で。
今後の方向性
大項目 改善 小項目 その他 / - 事業費 拡大 人工 現状
農業農村の多面的機能を維持・発揮するため、保全管理活動を取り組む組織の拡大を図るための普及啓発を図って いく。

(担当課)

農地整備課

(責任者) (作成日) 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

平成29年度 (管理番号) 01 02 03 03 001720000

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 04
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 農業農村整備償還助成事業

◇事業目的·事業対象

農道や用排水施設整備等の土地改良事業の実施のため、土地改良区等が株式会社日本政策金融公庫等から借入れた事業資金の償還に対して助成することにより、農業生産基盤の整備促進を図る。

◇事業の概要

土地改良区等が施行する各種土地改良事業の事業資金の償還(元利均等返済)に対して補助金を交付することにより、土地改良区等の健全な運営を支援し、農業基盤の整備や施設の維持保全に努める。

- ①土地改良助成事業
- ②基幹農道整備助成事業
- ③県営ため池等整備助成事業
- ④県営かんがい排水助成事業
- ⑤県営基幹水利施設補修助成事業
- ⑥団体営基盤整備促進助成事業
- ⑦天竜川下流用水土地改良助成事業
- ⑧県営畑地帯総合土地改良助成事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
昭和30年度	_	一般会計	自治事務	市土地改良事業償還費 補助金交付要綱	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市光弗/イ	ш	予算	756,528	708,799	779,877
事業費(千月	-1)	決算	753,218	707,910	
_		国·県支出			
		市債			
		その他			
		一般財源	753,218	707,910	779,877
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費	(千円)	2,100	2,100	1,400
		正規	0.3	0.3	0.2
人工		再任用(h31)			
人工		再任用(h26)			
		非常勤			

◇ 事未り消除(1150.至)			1 TX PU 4X T			
土は	事業活動·事業成	未 拍惊(甲位)		総合制	、哈他束体糸 里	点戦略項目No
					-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	事業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	事業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	事業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
		·	·			·
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値				·		
実績値						i i

<u> </u>		图番号)	(担当課)	(責任者)	## 20	(作成日)	1 5
◇平成28年	01 02 03 03 连度の事業語		農地整備課	内山 雅昭	平成 29	年 7 月	1 日
•平成28年原	度の事業の	概要					
土地改良区等	を を な が 良 の が し い が し い が は い に は い が は い が は い が は い が は い が は い が は い が は が は が が れ が は が は が は が は が は が は が は は は は は は は は は は は は は	各種土地改良 建全な運営を支持 事業 事業 事成事 助成事業 以良助成事業	事業の事業資金の償還 爰し、農業基盤の整備や				けること
・ 事業の成 指標の達成原							
①~⑧各助所借入金の償還維持保全に努	毘(元利均等個		とにより、土地改良区の低	建全な運営を支援	そし、農業基	盤の整備や施	記設の
・事業の見	.直し						
	く施設整備な	小項目 ど農業基盤の整 、支援していく。	- / 備及び土地改良施設の	事業費	現状 め、各土地で	人工 現物 改良区の借入	

事業費

拡大 人工

現状

今後の方向性

大項目 改善 小項目 その他 / -

・三方原用水二期県営付帯事業の実施による事業費の増加が見込まれる。

・借入償還補助(複数年)から直接補助(単年度)への見直しを検討

・繰上償還や金利の低い商品への借換えの検討

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 05
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) かんがい排水整備事業

◇事業目的·事業対象

農地に必要な用水を供給(かんがい)するとともに、不必要な水を速やかに排除(排水)する施設を整備して、農産物の生産性を高め、農地を守る。

◇事業の概要

①かんがい排水整備国庫補助事業

警戒ため池10池のうち、2池の耐震調査、5池のハザードマップ作成、1池の概略設計を行う。(国100%)

②かんがい排水整備県補助事業

静岡県単独による振興山村地域及び過疎地域等を対象とした補助事業を活用し、かんがい排水路の整備を実施する。

(県50%、市50%)

③かんがい排水整備単独事業

国・県の補助事業の対象とならない小規模な農業用水路の改良工事及び漏水等の維持修繕工事等を実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
昭和24年度	_	一般会計	自治事務	震災対策農業水利施設整備 事業実施要綱	0	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市 来 弗 / イ !	πу	予算	83,081	85,907	131,421
事業費(千)	٦)	決算	82,235	80,100	
		国•県支出	3,456	10,000	22,000
		市債			
		その他			
		一般財源	78,779	70,100	109,421
		一般会計繰入金			
,	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費((千円)	9,700	9,700	11,060
		正規	1.2	1.2	1.3
人工		再任用(h31)			
人工		再任用(h26)	0.5	0.5	
		非常勤			0.7

	→ 「							
				総合則	な略施策体糸 里	点		
用排水路の整備・補修(地元	要望)に対する	整備率(%)			-			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36		
目標値	100	100	100			100		
実績値	100	100						
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36		
目標値								
実績値								
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36		
目標値								
実績値								
24/24/12								
	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合戦	战略施策体系 重	点戦略項目No		
	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	L 点戦略項目No		
	業活動・事業成 H27	果 指標(単位) H28	H29	総合単 H30	战略施策体系 重	点戦略項目No H36		
主な事	-							

## # # # # ## ## ## ## ## ## ## ## ## #	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作月	は日)	
平成29年度	01 02 03 03 001720000	農地整備課	内山 雅昭	平成 2	29 年	7 月	1 ⊨
◇平成28年	度の事業評価						
ᇴᅷᅁᄼᅩᅝ	生の声楽の揺 亜						
	度の事業の概要 ⊧水整備国庫補助事業						
	7、正偏国庠福助事末 0池のうち、2池の耐震調査と	:1池の概略設計を行う	。(国100%)				
	「水整備単独事業 まなのせなしなこな」、はおお	ᆂᄼᄜᄴᇚᆚᄱᇬᇬᅩᅌ	ᅮᆂᄑᄭᆥᄱᆉᄷ	~ 4# ±+ 1d	7 4 * -	<i>₩</i> + +	+/=
国・県の補助・	事業の対象とならない小規模	民な展集用水路の改良.	上事及ひ漏水寺	の維持修	· 倍 上 争	寺を美	他 9
0							
事業の成	果と課題						
指標の達成度	Ę						
<u>計画</u>		_					
	·農業用排水路の修繕及び改 の安定供給と良好な排水機能						が図ら
11、辰禾用小	の女に供称と及好るが小阪門	との光理により、、辰座が	の土産的工C柱	呂の女に	ル.図ら れ	,,c ₀	
<u>・事業の見</u>	<u>直し</u>						
実施結果	TBVL 사고드	,	古光井	TE /下		тн	状
大項目 優先第所を選	│ 現状 小項目	/ / E水路の補修・改良工事	事業費 を予質の新囲内	現状 で実施し	_ 人工 - -	巧	1人
後九回川で区	定心、名门记》 连也展来用的	r水晶の間19 以及工事			Co		
今後の方向性	ŧ						
大項目		D他 / -	事業費	現状	人工		状
	農業用排水路の維持修繕の	優先箇所を選定し、補助	力事業等の活用も	含め負担	⊒軽減を	図りつ:	対策工
事を進める。							

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 06
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 農道整備事業

◇事業目的·事業対象

農業振興地域内において農道の整備を実施し、農産物輸送の合理化と農業経営の安定を図る。

◇事業の概要

①農道整備県補助事業

静岡県単独による振興山村地域及び過疎地域等を対象とした補助事業を活用し、農道整備を行い、農業機械の搬入による生産性向上及び農作物輸送による荷痛み等を防止し農業経営の安定を図る。(県:50%、市50%)

②農道整備市単独事業

国・県の補助事業とならない小規模な農道の整備工事および路面補修等の維持修繕工事を実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
昭和24年度	_	一般会計	自治事務	県単独農業農村整備事業費 等補助金交付要綱	0	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市業弗/イ	ШΛ	予算	112,531	72,381	104,381
事業費(千	-1)	決算	103,062	73,736	
		国•県支出	23,922	14,000	27,500
		市債	19,500	14,000	27,500
		その他			
		一般財源	59,640	45,736	49,381
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費 (千円)	8,220	8,220	6,720
		正規	1.1	1.1	0.8
人工		再任用(h31) 再任用(h26)			
				0.2	
		非常勤			0.4

・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	業活動•事業成					点戦略項目No	
				祁口书	以哈加尔伊尔 生	L N N U U U U U	
農道の整備・補修(地元要望	②に対する整備	率(%)			-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値	100	100	100			100	
実績値	100	100					
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No	
			·			·	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
十段							
目標値	/						

◇平成28年度の事業評価
・平成28年度の事業の概要
①農道整備県補助事業 静岡県単独による振興山村地域及び過疎地域等を対象とした補助事業を活用し、農道整備を行い、農業機械の 搬入による生産性向上及び農作物輸送による荷痛み等を防止し農業経営の安定を図る。(県:50%、市50%)
②農道整備市単独事業 [決算45,736千円(うち前年度繰越3,608千円)] 国・県の補助事業とならない小規模な農道の整備工事および路面補修等の維持修繕工事を実施する。
・事業の成果と課題
指標の達成度 進んでいる
<u> </u>
辰依兵の派人が可能となり、辰下初期との百年化と辰未任呂の女だが囚られた。
・事業の見直し
実施結果 大項目 改善 小項目 その他 / - 事業費 現状 人工 現状
「
今後の方向性
大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状 男業の必要性等の施工箇所の優先順位づけにより事業実施を行うとともに、農道に築造された橋梁や擁壁等の重要
構造物の耐震対策を計画的に実施していく。

(担当課)

農地整備課

(責任者) (作成日) 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

平成29年度 (管理番号) 01 02 03 03 001720000

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 07
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 農業農村施設維持管理事業

◇事業目的・事業対象

土地改良事業により整備された施設の適切な整備、補修等により、施設の目的を的確に捉えた維持管理を行う。

◇事業の概要

- ①揚排水施設・樋門維持管理事業:排水機場・揚水機場・樋門を適切に維持管理し、湛水被害を防止する。
- ②揚排水施設維持管理助成事業:土地改良区及び水利組合が管理する揚・排水機場の維持管理を支援する。
- ③土地改良施設維持管理適正化事業:土地改良施設老朽化対策のための総合的な計画により整備補修を行う。
- ④農村公園維持管理事業:地域の生活空間の憩いの場である農村公園の管理を実施する。
- ⑤田園空間施設維持管理事業:農村区域の伝統的農業施設や農村環境の豊かな自然情報発信のため、奥浜 名湖田園空間博物館総合案内所及びみかんの里資料館を適正に管理運営する。
- ⑥農業農村改善センター維持管理事業:農村地域の住民等の健康保持及び生活向上を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
昭和47年度	_	一般会計	自治事務(その他)	土地改良法、農村公園条例ほか	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市業弗/イ!	m)	予算	142,931	166,507	185,919
事業費(千月	7)	決算	133,588	155,413	
		国•県支出			
		市債			
		その他	805	15,929	23,240
		一般財源	132,783	139,484	162,679
		一般会計繰入金			
,	人件費(報酬等	等) (千円)	6,579	6,638	6,638
	人件費 (千円)	40,560	41,560	55,840
		正規	4.4	4.4	5.8
人工		再任用(h31)	0.2	1.2	2.5
人工		再任用(h26)	2.4	1.4	1.0
		非常勤	1.0	1.0	1.3

主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36		· 主从我叫政心干					
目標値 実績値 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 日標値 実績値 H27 H28 H29 H30 H31 H36 生な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 本で事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No		主な事業活動・事業成	え 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
目標値 実績値 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 日標値 実績値 H27 H28 H29 H30 H31 H36 生な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 本で事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No						-	_
実績値 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No	年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 実績値 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No	目標値						
年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No	実績値						
目標値 実績値 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 由30 H31 H36 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No		主な事業活動・事業成	え 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
目標値 実績値 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No							
実績値 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 実績値 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No	年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No 年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 ***	目標値						
年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36 目標値 実績値 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** ** *** **	実績値						
目標値 実績値 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No		主な事業活動・事業成	えま 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
目標値 実績値 主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No							
実績値	年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No	目標値						
	実績値						
年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36		主な事業活動・事業成	大果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度 H27 H28 H29 H30 H31 H36							
	年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標 <mark>値 目標値 </mark>	目標値						
宇结体	実績値						

平成29年度		理番号)		(担当課		(責任				作成日		
一灰23千皮	01 02 03 03	001720000)	農地整備	講	内山牙	惟昭	平成	29	年 7	月	1 日
◇平成28年	度の事業	評価										
•平成28年月	度の事業の)概要										
①揚排水施言 ②揚排水施言 ③土地改良於	设維持管理	助成事業::	土地改良	区及び水利	組合が管理	里する揚	•排水	幾場の	維持	管理を	支援。	する。
う。 ④農村公園系 ⑤田園空間が 名湖田園空間	拖設維持管 ³	理事業:農	村区域の値	云統的農業	施設や農植	対環境の	豊かな			後信のか	ため、	奥浜
6農業農村								向上を	図る。)		
事業の成	果と課題											
指標の達成原												
・事業の見	┢し											
実施結果	, <u>III C</u>											
大項目	現状	小項目	_	/	-	事業	養	現状		(エ	現物	 t
•保守•点検	業者との連絡	調整や、施	設巡視に	より修繕等の	の必要な箇	所の把握	屋に努め	、予算	の範[囲内で	対策コ	[事を
実施した。												

今後の方向性 大項目 改善 小項目 一部委託 / - 事業費 拡大 人工 現状 ・排水機場の運転は地域住民に委嘱し実施しているが、高齢化等により引き受け手が年々減少している。また集中豪

雨の頻発によりその負担も増加している。このため、業者委託による実施を検討する必要がある。

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 08
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 農業基盤整備国庫補助事業

◇事業目的·事業対象

競争力ある「攻め農業」を実現するため、地域の実情に応じて敏速かつきめ細やかな区画拡大等の農地の整備、老朽施設の更新等の農業水利施設の整備を実施することにより、農地の大区画化、担い手への農地集積を加速させる。

◇事業の概要

農業用用排水路整備	3箇所
(負担割合:国50%、	市50%)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
平成25年度	_	一般会計	自治事務	農業基盤整備促進事業実施 要綱	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市業弗/イ	m)	予算	29,800	29,500	21,060
事業費(千		決算	29,800	13,318	
		国•県支出	15,150	6,659	11,104
		市債			
		その他			
		一般財源	14,650	6,659	9,956
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費 (千円)	4,200	4,200	2,100
		正規	0.6	0.6	0.3
人工		再任用(h31)			
人工		再任用(h26)			
		非常勤			

<u> </u>	***			/// A W	トmなよとなり					
	業活動・事業成			総合則	な略施策体系 里	点戦略項目No				
農業基盤整備国庫補助事業	美を活用した農 済	直整備延長(m	(۱		-					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	290	850	_			2,060				
実績値	180	530								
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No										
農業基盤整備国庫補助事業	美を活用した用2	水路整備延長	(m)							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	570	980	1,440			1,440				
実績値	530	970								
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
年度 目標值	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
1 12 2	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値 実績値	H27 [[] 業活動・事業成		-		-	H36 点戦略項目No				
目標値 実績値			-		-					
目標値 実績値			-		-					
目標値 実績値 主な事	ī業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				

T-8005	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日)		
平成29年度	01 02 03 03 001720000	農地整備課	内山 雅昭	平成		年 7		1	日
◇平成28年	度の事業評価								
•平成28年月	度の事業の概要								
農道整備工具									
	- m m e r								
事業の成 指標の達成原									
遅れて									
	 5定し計画的に更新整備を行っ	ていく予定であるが、国	の予算配当の状況	₹, 事業	の進	捗に影響	響が生	דטֿ	こい
る。									
農作業道整例	備の実施により、農作物運搬で	の荷痛み防止が図られ	、また、大型農機り	₹の搬力	が可	「能となり	、農	産物	Ŋ
輸送の合理化	とと農業経営の安定が図られた	0							
<u>・事業の見</u>	直し								
実施結果				II					7
大項目	│ 現状 小項目	- / /	事業費	現状		人工 や体訟の	現物		須
が図られた。	11ルム中末で心用した長1・末	但で用が小崎の季金笠	官哺により、官 生有	貝担の:	#土//火	で加設し	ノ1成 日	5旧.	反
○ 然の士白』	4								
今後の方向性 大項目)他 / -	事業費	現状		人工	現物	ť	7
	れた本事業を積極的に活用し	、管理者負担の軽減や	施設の機能回復	が図ると	ともに	、農地の	う大区	画	化
や利用集積の)推進する。								

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 09
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 基幹水利施設維持管理事業

◇事業目的・事業対象

農業用水の安定供給のため、国営・県営土地改良施設の維持管理等を行う。

◇事業の概要

①須部頭工ほか管理事業

浜名湖北部地域への農業用水の安定供給のため造成された国営施設(須部頭首工、湖北揚水機場及び都田川 ダム取水施設)について、当施設の操作点検業務を浜名湖北部用水土地改良区へ委託して実施する。

②基幹水利施設維持管理負担金支援事業(負担金)

国営・県営土地改良施設のうち、農業用水、工業用水、上水道用水等の共有財産部分の管理費負担金を、浜松土地改良区及び浜名湖北部用水土地改良区に対して支出する。

③基幹水利施設維持管理助成事業(補助金)及び④基幹水利施設改修費助成事業(補助金)

三方原用水、天竜川下流用水、浜名湖北部用水等の基幹水利施設の維持管理・改修経費について、浜松土地 改良区及び浜名湖北部用水土地改良区に対して補助金を交付する。

⑤浜名湖北部用水土地改良区合理化助成事業(補助金)

浜名湖北部用水土地改良区が、自主財源の確保等により経営の健全化を確立するまでの間、時限的(平成29年度まで)に補助金を交付する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
昭和47年度	_	一般会計	自治事務	浜松市須部頭首工管理条例	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
市業弗/イ	m)	予算	469,737	442,605	447,820
事業費(千月	7)	決算	452,641	419,472	
		国•県支出	26,044	26,262	26,942
		市債			
		その他	33,423	31,345	42,667
		一般財源	393,174	361,865	378,211
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費((千円)	8,400	8,400	10,500
		正規	1.2	1.2	1.5
人工	再任用(h31)				
人工		再任用(h26)			
		非常勤			

	主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No											
土は	争耒沽期"争耒队	未 拍惊(甲位)		総合制	、哈他束体糸 里	品 联 哈 垻 日 NO						
					-							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36						
目標値												
実績値												
主な事	事業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No						
						_						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36						
目標値												
実績値												
主な事	事業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36						
目標値												
実績値												
主な事	事業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No						
		·	·			·						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36						
目標値				·								
実績値						i i						

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

①須部頭工ほか管理事業

| 浜名湖北部地域への農業用水の安定供給のため造成された国営施設(須部頭首工、湖北揚水機場及び都田川 | ダム取水施設)について、当施設の操作点検業務を浜名湖北部用水土地改良区へ委託して実施する。

②基幹水利施設維持管理負担金支援事業(負担金)

国営・県営土地改良施設のうち、農業用水、工業用水、上水道用水等の共有財産部分の管理費負担金を、浜松土地改良区及び浜名湖北部用水土地改良区に対して支出する。

③基幹水利施設維持管理助成事業(補助金)及び④基幹水利施設改修費助成事業(補助金)

三方原用水、天竜川下流用水、浜名湖北部用水等の基幹水利施設の維持管理・改修経費について、浜松土地 改良区及び浜名湖北部用水土地改良区に対して補助金を交付する。

⑤浜名湖北部用水土地改良区合理化助成事業(補助金)

浜名湖北部用水土地改良区が、自主財源の確保等により経営の健全化を確立するまでの間、時限的(平成29年度まで)に補助金を交付する。

- 事業の成果と課題

指標の達成度

- ①市が国から受託している国営施設(都田川ダム取水施設、須部頭首工、湖北揚水機場)の操作を浜名湖北部 用水土地改良区へ委託することにより、農業用水を浜名湖北部地域の樹園地等へ安定的に供給することができ た。
- ②三方原用水、天竜川下流用水、浜名湖北部用水等の基幹水利施設の農水・エ水・上水の共有部分について、 農水分の管理費用を浜松土地改良区及び浜名湖北部用水土地改良区に負担金として支出した。
- ③土地改良施設の維持管理のため補助金を交付することで施設の管理が適切に行われ、市内各地の耕作地へ 農業用水を安定的に供給することができた。
- ④土地改良施設の改修に対し、補助金を交付することにより、施設の老朽化防止や機能の維持が図られた。
- ⑤浜名湖北部用水土地改良区に対し運営補助金を交付することで、安定的な運営がなされ、浜名湖北部地域の 土地改良施設が適切に管理された。

事業の見直し

実施結果									
大項目	改善	小項目	その他	/	収集·分析	事業費	縮小	人工	現状
	用水土地改良	艮区職員の	退職に伴い、H28	3年度	度操作点検業務に	係る人件費	貴分の見直し	を行った	。(人件費の縮
	削減により合	理化を進め	た結果、浜名湖		改良区)の効率的 用水土地改良区(合理化補助金
めていく。	改善 効率的かつ効				財源創出 目指し、広域土地は 力発電などの自主				

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 10
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) ふるさと・水と土基金積立金

◇事業目的·事業対象

土地改良施設等の地域資源の保全及び活用を通して、農村地域の活性化を図るために設置している「浜松市ふるさと・水と土基金」から生じる利子を積み立てる。

◇事業の概要

ふるさと・水と土基金を運用し、積立利子によりふるさと・水と土保全事業を行う。

本基金は、平成5年に「ため池や用水路等の機能を維持するために地域住民の活動等を促進することを目的に、 市町村の基金の設置に要する経費」として地方交付税を基金としたものである。

土地改良施設等の地域資源の保全及び活用を通して、農村地域の活性化を図るために設置している「浜松市ふるさと・水と土基金」から生じる利子を積み立てるもの。

〇平成28年度末残高 108,061,959円

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
平成5年度	_	一般会計	自治事務	ふるさと・水と土基金条例	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
事業費(千円)		予算	179	222	80
争未复(工	-1)	決算	179	222	
		国•県支出			
		市債			
		その他	179	222	80
		一般財源			
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費		700	700	280
		正規	0.1	0.1	
人工		再任用(h31)			
八工		再任用(h26)			
		非常勤			0.1

主 か事	業活動•事業成	里 指標(単位)				点戦略項目No
工水平	不相對 于不然	水 10 18 (十 位)		小心 口 士	2000年170年170年	
fr di		1120	1120	1120	-	1126
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

w dan A da	(管理	理番号)	(扎	旦当課)	(責任	I 者)			(作成日)	
平成29年度	01 02 03 03			也整備課	内山		平成		年 7		1 日
◇平成28年	度の事業	評価									
•平成28年度	と の事業の)概要									
			立利子によりふる		҈事業を	<u>を</u> 行う。					
			月水路等の機能を				5動等を	促進	すること	:を目	的に、
			費」として地方交付				' + ' \	=n.==	1 -1.7	F := +/	n +- >
			全及び活用を通し 子を積み立てるもの)活性1	しを図る)/=&) -	故直	している	一洪位	公中か
〇平成28年度		108,061,9		<i>,</i>							
		, ,									
事業の成											
指標の達成度	₹										
「浜松市ふるさ	と・水と土基	金」の運用	用収入を財源とし、	、ふるさと・水と土化	保全事	業を実	施する活	i動団]体に対し	って、ネ	補助
金を交付するこ	ことで、農村は	地域の活	性化と環境維持が	「図られた。							
・事業の見	古口										
	<u> </u>										
大項目	現状	小項目	_	/ -	事	業費	現状		人工	現状	ċ
] L	ニューー より、農村地域の活	, .性化と環境維持							
存続させる。	- 1/1 - 7/1	,) < n = 1 = 0	·) () [] [] [] [] [] [] [] [] [] [11 10 C X 70 1 E 1 1	1.5 🗀 🤈	,,,,,,	, – – ,	、	, , , , ,		· C
今後の方向性											
フ後の万円13		小頂日	非常勤·再任用	,		業費	現状		人工	縮小	
			チョッ・サビ用 地方交付税を基金	/ :と たものであし							
			、方向性を定めて		/\ \ <u>\</u>	E]日 巨 V.	, -1 4€ 1⊤	.75 .02	ישכבא	· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	с ш ,
			正規職員から再任		更につ	いて検	討する。				

 平成29年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 02 03 03 001720000 11
 農地整備課
 内山 雅昭 平成 29 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 春野地域自治区水窪ダム取水工事補償基金積立金

◇事業目的·事業対象

「浜松市旧春野地域自治区水窪ダム取水工事補償基金」を運用し、かんがい排水事業や補償事業の資金に充てるとともに、基金から生じる利子を積み立てる。

◇事業の概要

昭和41年、電源開発㈱が行った水窪発電所新設工事に伴い、気田川上流(門桁地内)からの取水に対しての補償金として、168,000,000円を受けた。これを「浜松市旧春野地域自治区水窪ダム取水工事補償基金」として運用し、積立利子により補償対象地域の土地改良施設の動力費等に充てるとともに、基金から生じる利子を積み立てる。

〇平成28年度末残高 3,763,617円

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
昭和41年度	平成33年度	一般会計	自治事務	浜松市旧春野地域自治区水 窪ダム取水工事補償基金条	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29
事業費(千円)		予算	5	1	1
尹未貝(丁	-1)	決算	5	1	
		国•県支出			
		市債			
		その他	5	1	1
		一般財源			
		一般会計繰入金			
	人件費(報酬等	等) (千円)			
	人件費	(千円)	700	700	280
		正規	0.1	0.1	
人工		再任用(h31)			
人工	- 再任用(h26)				
		非常勤			0.1

マチズの旧様(150:	Eな事業活動・事業成					点戦略項目No
			_		-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
Ē	Eな事業活動・事業成	法果 指標(単位)		総合戦	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
Ē	Eな事業活動・事業成	大果 指標(単位)		総合戦	路施策体系 重	点戦略項目No
			_			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
	上な事業活動・事業成	之果 指標(単位)		総合戦	战略施策体系 重	点戦略項目No
	とな事業活動・事業成	大果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
	とな事業活動・事業成 H27	t果 指標(単位)	H29	総合単 H30	就略施策体系 重	点戦略項目No H36
Ė			H29			

现代加生生	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日)	
平成29年度	01 02 03 03 001720000	農地整備課	内山 雅昭	平成 29	年 7 月	1 日
◇平成28年	度の事業評価					
•平成28年月	度の事業の概要					
		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	田川上流(門桁)	h内)から <i>の</i>)取水に対し	ての補
		これを「浜松市旧春野地域自				
し、積立利子		地改良施設の動力費等に				
る。						
〇平成28年度	度末残高 3,763,617円					
事業の成	果と課題					
指標の達成原						
	_					
「浜松市旧春	野地域自治区水窪ダム耶	双水工事補償基金」の運用し	収入を財源として	、春野地区		んがい
排水施設(揚	水機場等)を適切に管理	することができた。				
<u>・事業の見</u>	<u>直し</u>					
実施結果	TP.11	,	± 444 #4	TEALS		.1.15
大項目	現状 小項目	- /	事業費	現状		状
		管理するため、現状どおり「浜	松市旧春野地均	[目治区水	窪タム取水ユ	事補價
基金」を財源と	CUCIK.					
今後の方向性	<u> </u>					
大項目	改善 小項目 非常	雪勤・再任用 / -	事業費	現状	人工 縮	小
・施設の維持	管理のため、毎年度基金	を取り崩しており、平成33年	丰度には基金残	高が無くなん	る見込みでも	ある。
・基金事務に	:係る人工を見直し、正規	職員から再任用職員への変	変更について検討	すする。		

TO CHOOKE BE	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成29平及	01 02 03 03 001720000 12	農地整備課	内山 雅昭	平成 29 年 7 日 1 F

事業シート (事業名) 農業農村振興運営経費(一般諸経費のみ)

<i>事耒ン</i> 一	/	事 兼名)	美 兼晨 们 恢	. 哭ょ	里呂 砼	賀(一州	ざ 話	経質の	//)	
◇事業目的•事業	美対象									
 ◇事業の概要										
開始年度 終了予	定会計区	· 八 · 車	務区分		#8 #hn	法令等		総合	重点	主要
開始平及 於] 了	化 云訂区	河 寺	●伤区刀		仅炒	:		戦略	戦略	事業
								_		
◇事業のコスト					Н	27		H28	Н	29
	m)		予算		4,7			,960		554
事業費(千	H)		決算		3,2			,750	,	
			国·県支出 市債							
			その他							
			一般財源		3,2	.85	2,	,750	3,5	54
	1 /4 弗/±0=		般会計繰入金							
•		州等) (千円 (千円)	l)		8,6	660	8	,660	5,1	.80
	7 111 20	正規			0.			0.8		.5
人工		再任用(0	1		0 1		
		再任用(非常	(N26) '勤		0. 1.			0.1 1.0	0.	.6
◇事業の指標(H	30.重占単			- 単電						
◇ 子來•> 沿泳(11			果 指標(単位)		H HX #\\ 1			略施策体系		各項目No
				ı				-	_	
		H27	H28		H29	H30		H31		H36
実績値										
251201111	主な事業	活動・事業成	某 指標(単位))		彩	合戦	略施策体系	重点戦略	各項目No
									_	
年度 目標値		H27	H28		H29	H30		H31		H36
実績値										
2000	主な事業	活動・事業成	某 指標(単位))		彩	合戦	略施策体系	重点戦略	各項目No
		H27	H28		H29	H30		H31		H36
実績値										
- JOHN IE	主な事業	活動·事業成	某 指標(単位))		糸	合戦	略施策体系	重点戦略	各項目No

H28

H27

H29

H30

H31

H36

年度

目標値 実績値

平成29年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		成日)
1 7427 十八人	01 02 03 03 001720000	農地整備課	内山 雅昭	平成 29 年	7 月 1 日
◇平成28年月	度の事業評価				
. 亚战20年度	Fの車業の畑亜				
・平成28年度の事業の概要 「					
- 事業の成果と課題					
指標の達成度					
<u>・事業の見ī</u>	古 I.				
実施結果	<u>= U</u>				
大項目	現状 小項目	- / -	事業費	縮小 人工	現状
	2017	, I	1782	41L 3	3000
今後の方向性					
大項目	現状 小項目	- / -	事業費	拡大 人工	現状